

あわら市財政事情書

平成25年 5 月 1 日

まえがき

この財政事情は、市の財政状況と市が管理する地方公営企業の業務状況を広く市民の皆様にお知らせし、市政に対する御理解と御協力をいただくため、市が公表するものです。今回は、平成25年度の財政方針及び平成24年度下半期（平成24年10月1日から平成25年3月31日まで）における財政運営の状況及び公営企業の業務状況について公表します。

目 次

<p>第1 平成25年度当初予算の概要 2</p> <p> 1 予算編成の基本的な考え方 2</p> <p> 2 予算規模 3</p> <p> 3 一般会計歳入予算の概要 4</p> <p> (1) 概要 4</p> <p> (2) 市税 6</p> <p> (3) 地方交付税 6</p> <p> (4) 国庫・県支出金 6</p> <p> (5) 市債 7</p> <p> 4 一般会計歳出予算の概要 8</p> <p> (1) 概要 8</p> <p> (2) 歳出の性質別区分の状況 10</p> <p> (3) 歳出の目的別区分の状況 11</p> <p> 5 重点事業 12</p> <p> 6 H E E C E 構想事業 15</p> <p> 7 まちづくりの目標(7つのゆう)に基づく主要事業 20</p>	<p>第2 平成24年度下半期の財政状況 19</p> <p> 1 予算の収入・支出状況 19</p> <p> (1) 歳入歳出予算の補正状況 19</p> <p> (2) 予算の執行状況 20</p> <p> 2 市有財産、市債及び一時借入金の状況 21</p> <p> (1) 基金の現在高 21</p> <p> (2) 市債及び一時借入金の現在高 21</p> <p> 3 市民負担等の状況 22</p> <p> (1) 基金、市債負担の状況 22</p> <p> (2) 市税負担の状況 22</p>
---	---

1 予算編成の基本的な考え方

- (1) 市の重点政策である「若い世代が、住み、生み、育てたくなるまち」を実現するため、昨年に引き続き「地域防災基盤の整備・強化」のための事業を実施するほか、「北陸新幹線開業に向けた周辺整備」、「就学前教育と保育サービスの充実」、「優れた環境における学校教育の実践」の事業に予算を重点配分しました。また、H E E C E 構想事業（「健康」「教育」「環境」「コミュニティ」「経済産業」）に対しても所要の予算措置を行いました。
- (2) 各部局における責任の自覚と経営感覚の向上を図るため、配当予算制度を継続実施しました。
- (3) 実質公債費比率や将来負担比率などの財政健全化指数の動向に留意しながら、国から後年度に交付税措置される合併特例債や今般の緊急経済対策の有効活用等に努め、財政の健全性の確保に留意した予算を編成しました。

配当予算制度

配当予算制度とは、従来のように、財政課が予算の全てを編成するのではなく、予算全体の中の経常的な経費については、各部局ごとに一定額の財源を配分し、その財源をもとにそれぞれの部局長が予算編成を行うものです。

2 予算規模

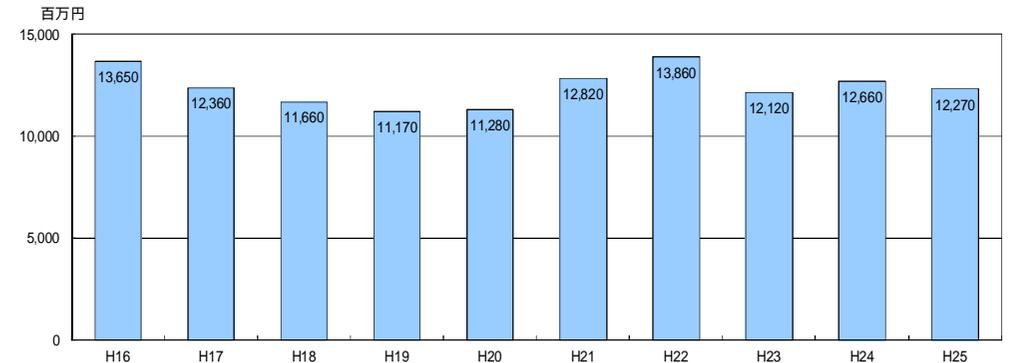
平成 25 年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ 122 億 7,000 万円で、前年度と比較して 3 億 9,000 万円、3.1%の減となりました。

これは、国の緊急経済対策に対応し、事業の前倒しを行ったこと、昨年実施したあわら消防署庁舎建設事業や各小学校プール改修事業、市民武道館耐震補強・改修事業が完了したことなどによるものです。平成 25 年度当初予算に計上を予定していたもので事業の前倒しにより、平成 24 年度 3 月補正予算に計上した事業費の総額は約 11 億 4,700 万円であり、平成 25 年度当初予算に前倒し分を加算した 134 億 1,700 万円との比較では、対前年度比 7 億 5,700 万円、6.0%の増となります。

< 予算規模 >

	平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	差 引	伸び率
全会計	19,217,767千円	19,736,855千円	519,088千円	2.6%
一般会計	12,270,000千円	12,660,000千円	390,000千円	3.1%
特別会計	3,484,949千円	3,478,045千円	6,904千円	0.2%
企業会計	3,462,818千円	3,598,810千円	135,992千円	3.8%

< 一般会計の当初予算規模の推移 >



平成23年度は市長選挙のため骨格予算。

(単位：百万円、%)

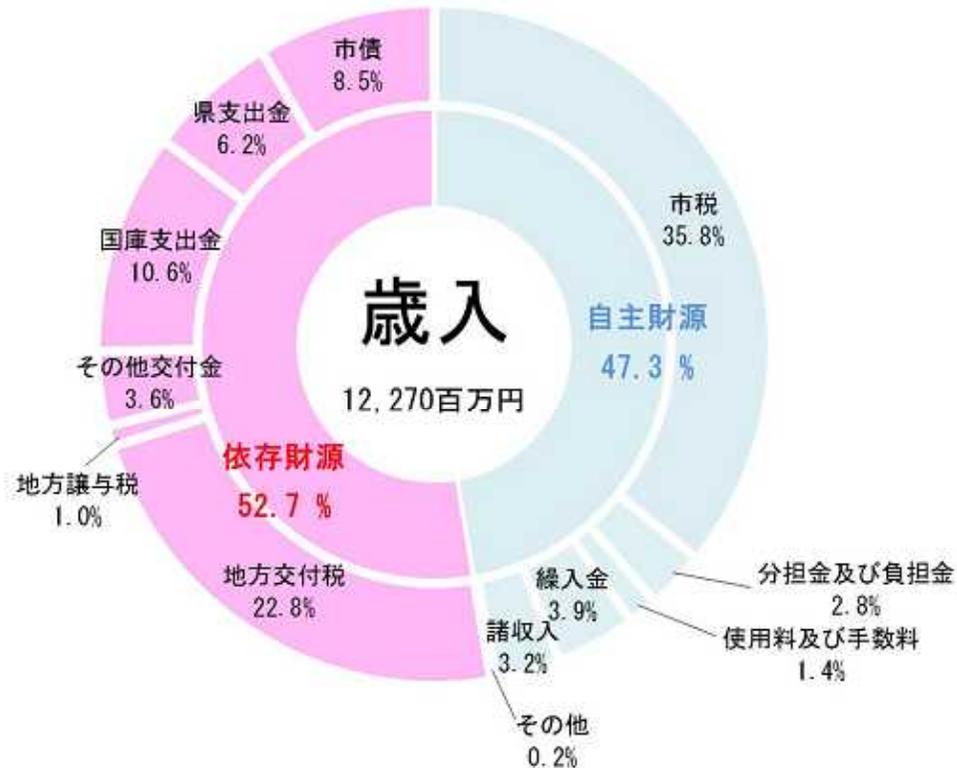
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
当初予算額	13,650	12,360	11,660	11,170	11,280	12,820	13,860	12,120	12,660	12,270
増 減	2,005	1,290	700	490	110	1,540	1,040	1,740	540	390
伸 び 率	17.2	9.5	5.7	4.2	1.0	13.7	8.1	12.6	4.5	3.1

3 一般会計歳入予算の概要

(1) 概要

歳入は、市税等の自主財源が58億499万5千円、構成比47.3%で、国庫支出金、市債等の依存財源が64億6,500万5千円、構成比52.7%となっています。

< 一般会計歳入予算構成比 >

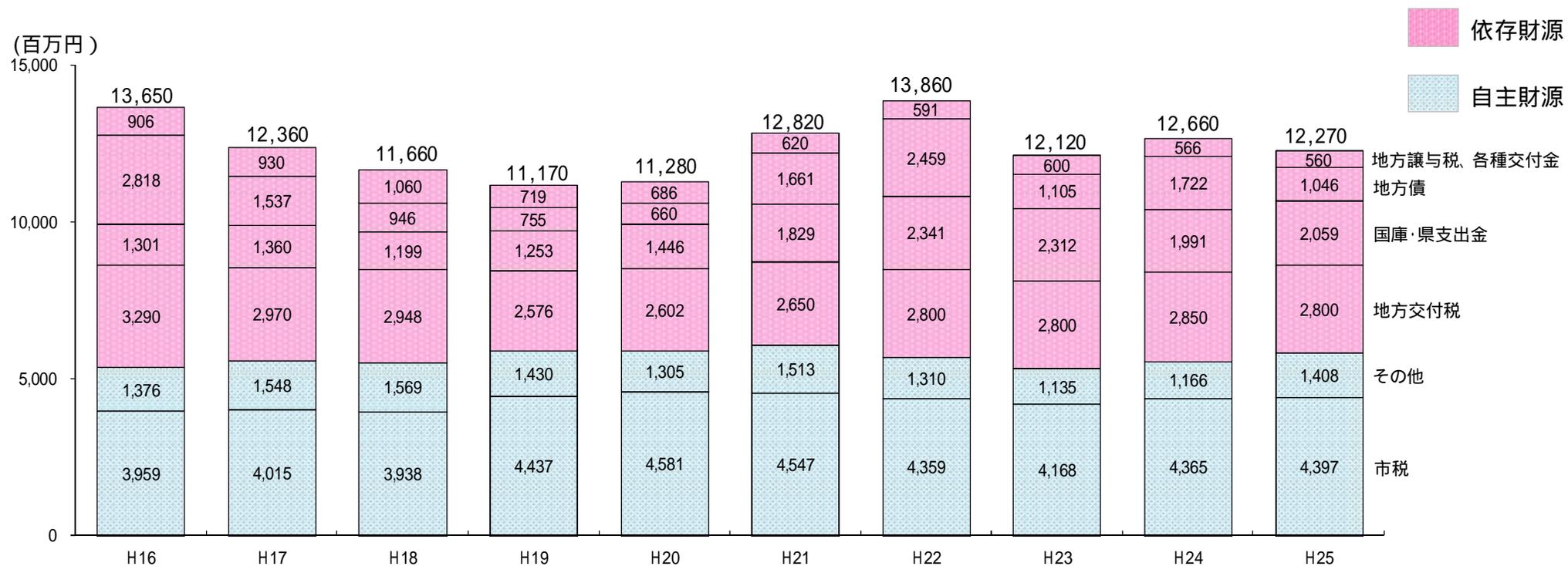


< 一般会計歳入予算内訳 >

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		対前年度比	
	予 算 額 (A)	構 成 比	予 算 額 (B)	構 成 比	増 減 額 (C) = (A) - (B)	増 減 率 (C) / (B * 100)
1. 市 税	4,396,915	35.8%	4,364,915	34.5%	32,000	0.7%
2. 地 方 譲 与 税	121,000	1.0%	128,000	1.0%	7,000	5.5%
3. 利 子 割 交 付 金	9,000	0.1%	14,000	0.1%	5,000	35.7%
4. 配 当 割 交 付 金	7,000	0.1%	7,000	0.1%	0	0.0%
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,700	0.0%	1,700	0.0%	0	0.0%
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	295,000	2.4%	290,000	2.3%	5,000	1.7%
7. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	78,000	0.6%	74,000	0.6%	4,000	5.4%
8. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	36,000	0.3%	38,000	0.3%	2,000	5.3%
9. 地 方 特 例 交 付 金	8,000	0.1%	8,000	0.1%	0	0.0%
10. 地 方 交 付 税	2,800,000	22.8%	2,850,000	22.5%	50,000	1.8%
11. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,500	0.0%	4,700	0.0%	200	4.3%
12. 分 担 金 及 び 負 担 金	347,963	2.8%	283,589	2.2%	64,374	22.7%
13. 使 用 料 及 び 手 数 料	174,032	1.4%	167,632	1.3%	6,400	3.8%
14. 国 庫 支 出 金	1,292,516	10.6%	1,263,846	10.0%	28,670	2.3%
15. 県 支 出 金	766,289	6.2%	727,648	5.7%	38,641	5.3%
16. 財 産 収 入	26,716	0.2%	26,920	0.2%	204	0.8%
17. 寄 附 金	3	0.0%	3	0.0%	0	0.0%
18. 繰 入 金	472,662	3.9%	263,271	2.1%	209,391	79.5%
19. 繰 越 金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
20. 諸 収 入	386,703	3.2%	425,075	3.4%	38,372	9.0%
21. 市 債	1,046,000	8.5%	1,721,700	13.6%	675,700	39.2%
歳 入 合 計	12,270,000	100.0%	12,660,000	100.0%	390,000	3.1%
自 主 財 源 (1、12 - 13、16 - 20)	5,804,995	47.3%	5,531,406	43.7%	273,589	4.9%
依 存 財 源 (2 - 11、14 - 15、21)	6,465,005	52.7%	7,128,594	56.3%	663,589	9.3%

< 一般会計歳入予算推移 >



(2) 市税

市税は、前年度と比べて3,200万円、0.7%の増とほぼ横ばいとなっています。これは、固定資産税が土地評価の下落などで1,000万円、0.4%の減となったものの、たばこ税で2,700万円、15.9%の増、入湯税で1,000万円、12.8%の増を見込んだためです。

(単位:千円、%)

	平成25年度		対前年度比		過去の伸び率			歳入に占める割合		
	予算額	割合	増減額	伸び率	H24	H23	H22	H24	H23	H22
市税	4,396,915	35.8	32,000	0.7	4.7	4.4	4.1	34.5	34.4	31.5
1 市民税	1,830,700	14.9	3,000	0.2	15.6	9.9	8.9	14.4	13.1	12.7
うち個人市民税	1,280,000	10.4	2,000	0.2	13.0	22.4	0.1	10.1	9.3	10.5
うち法人市民税	550,700	4.5	1,000	0.2	22.0	50.9	36.5	4.3	3.7	2.2
2 固定資産税	2,216,214	18.1	10,000	0.4	2.9	0.1	0.2	17.7	18.9	16.6
3 軽自動車税	65,000	0.5	2,000	3.2	1.6	4.9	3.4	0.5	0.5	0.4
4 たばこ税	197,000	1.6	27,000	15.9	17.2	11.0	6.3	1.3	1.2	1.2
5 入湯税	88,001	0.7	10,000	12.8	7.1	5.7	2.8	0.6	0.7	0.6

(3) 地方交付税

地方交付税は、普通交付税が24億円、特別交付税が4億円とほぼ前年度並みを見込んでいます。

(単位:千円、%)

	平成25年度		対前年度比		過去の伸び率			歳入に占める割合		
	予算額	割合	増減額	伸び率	H24	H23	H22	H24	H23	H22
地方交付税	2,800,000	22.8	50,000	1.8	1.8	-	5.7	22.5	23.1	20.2
1 普通交付税	2,400,000	19.6	50,000	2.0	2.1	-	2.1	19.4	19.8	17.3
2 特別交付税	400,000	3.2	0	-	-	-	33.3	3.1	3.3	2.9

(4) 国庫・県支出金

国庫・県支出金は、前年度と比べて6,731万1千円、3.4%の増となっています。これは、国庫支出金では、市営住宅長寿命化や橋梁長寿命化事業に係る補助金が増加したこと等により2,867万円、2.3%の増となったこと、また県支出金では、労働費で事業費の減、民生費及び衛生費で制度改正等に伴う減があった一方で商工費における事業費が増となったことなどにより3,864万1千円、5.3%の増となったためです。

(単位:千円、%)

	平成25年度		対前年度比		過去の伸び率			歳入に占める割合		
	予算額	割合	増減額	伸び率	H24	H23	H22	H24	H23	H22
国・県支出金	2,058,805	16.8	67,311	3.4	13.9	1.2	28.0	15.7	19.1	16.9
1 国庫支出金	1,292,516	10.6	28,670	2.3	3.6	10.5	32.3	10.0	10.8	10.6
2 県支出金	766,289	6.2	38,641	5.3	27.3	14.2	21.4	5.7	8.3	6.3

(5) 市債

市債は、前年度と比べて6億7,570万円、39.2%の減となっています。これは、あわら消防署庁舎建設事業や小学校プール改修事業等が終了したことにより減となったためです。

財政の健全化を図るため、臨時財政対策債¹を6億4,000万円見込んだほか、合併特例債²を有効活用し、一般起債の抑制を行っています。

(単位：千円、%)

	平成25年度		対前年度比		過去の伸び率			歳入に占める割合		
	予算額	割合	増減額	伸び率	H24	H23	H22	H24	H23	H22
市債	1,046,000	8.5	675,700	39.2	55.8	55.1	48.1	13.6	9.1	17.7
1 合併特例債	278,900	2.3	654,400	70.1	215.8	81.5	54.2	7.4	2.4	11.5
2 臨時財政対策債	640,000	5.2	10,000	1.5	7.1	4.5	22.6	5.1	5.8	4.8
3 その他	127,100	1.0	11,300	8.2	26.2	43.0	143.4	1.1	0.9	1.4

【合併特例債発行事業】

・給食センター整備事業	1億1,690万円
・市道改良舗装事業	7,420万円
・社会資本整備交付金事業(千束・赤尾線、芦原温泉駅周辺等)	6,380万円
・小学校施設改修事業	2,400万円
計	2億7,890万円

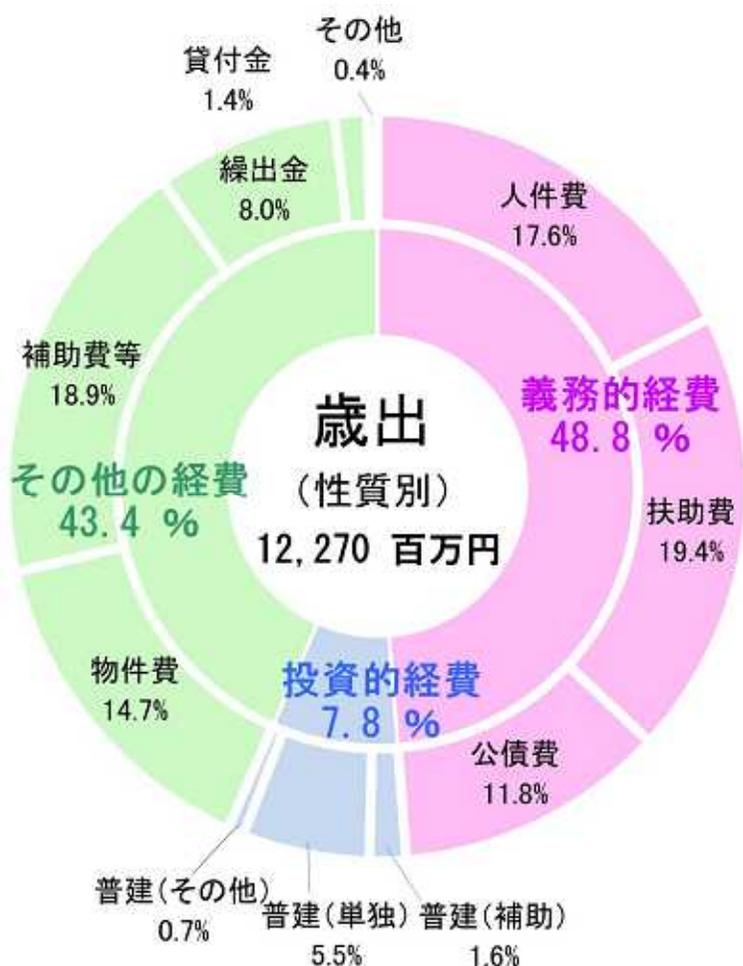
- 1 臨時財政対策債 ... 地方の財源不足を補てんするため発行が認められる地方債で、元利償還金の全額が交付税に算入されます。
- 2 合併特例債 ... 合併後の地域振興や旧地域間の格差是正のために実施する事業に充当できる地方債で、元利償還金の7割が交付税に算入されます。

4 一般会計歳出予算の概要

(1) 概要

歳出は、人件費等の義務的経費が59億8,375万7千円、構成比48.8%で、普通建設事業費等の投資的経費が9億6,128万4千円、構成比7.8%となっています。前年度との比較では、義務的経費が2.4%の増、投資的経費が5.6%の増となりました。

< 一般会計歳出（性質別）予算構成比 >

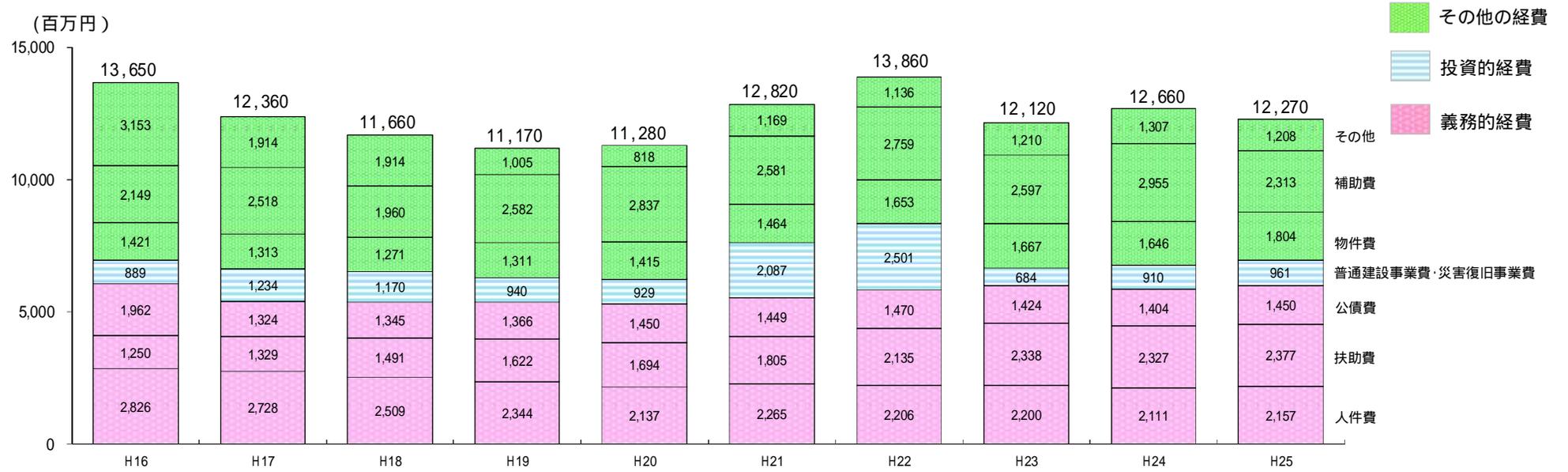


< 一般会計歳出（性質別）予算内訳 >

(単位：千円)

区分	平成25年度		平成24年度		対前年度比	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) = (A) - (B)	増減率 (C) / (B * 100)
義務的経費	5,983,757	48.8%	5,841,868	46.1%	141,889	2.4%
1. 人件費	2,156,938	17.6%	2,111,242	16.6%	45,696	2.2%
2. 扶助費	2,377,156	19.4%	2,327,227	18.4%	49,929	2.1%
3. 公債費	1,449,663	11.8%	1,403,399	11.1%	46,264	3.3%
投資的経費	961,284	7.8%	910,438	7.2%	50,846	5.6%
4. 普通建設事業	959,984	7.8%	909,138	7.2%	50,846	5.6%
補助事業	195,001	1.6%	178,531	1.4%	16,470	9.2%
単独事業	680,490	5.5%	647,627	5.1%	32,863	5.1%
県営事業負担金	84,493	0.7%	82,980	0.7%	1,513	1.8%
5. 災害復旧事業	1,300	0.0%	1,300	0.0%	0	0.0%
その他の経費	5,324,959	43.4%	5,907,694	46.7%	582,735	9.9%
6. 物件費	1,804,405	14.7%	1,645,665	13.0%	158,740	9.6%
7. 維持補修費	41,088	0.3%	46,160	0.4%	5,072	11.0%
8. 補助費等	2,312,534	18.9%	2,954,565	23.4%	642,031	21.7%
9. 積立金	5,464	0.0%	5,597	0.0%	133	2.4%
10. 投資及び出資金	0	0.0%	3,000	0.0%	3,000	皆減
11. 貸付金	173,700	1.4%	173,700	1.4%	0	0.0%
12. 繰出金	977,768	8.0%	1,069,007	8.4%	91,239	8.5%
13. 予備費	10,000	0.1%	10,000	0.1%	0	0.0%
歳出合計	12,270,000	100.0%	12,660,000	100.0%	390,000	3.1%

< 一般会計歳出（性質別）予算推移 >



(2) 歳出の性質別区分の状況

義務的経費

義務的経費は、前年度と比べて1億4,188万9千円、2.4%の増となっています。これは、扶助費が、生活保護費などの増により4,992万9千円、2.1%の増となったことなどによるものです。

(単位:千円、%)

	平成25年度		対前年度比		過去の伸び率			歳出に占める割合		
	予算額	割合	増減額	伸び率	H24	H23	H22	H24	H23	H22
義務的経費	5,983,757	48.8	141,889	2.4	2.0	2.6	5.3	46.1	49.2	41.9
1 人件費	2,156,938	17.6	45,696	2.2	4.0	0.3	2.6	16.6	18.1	15.9
2 扶助費	2,377,156	19.4	49,929	2.1	0.5	9.5	18.3	18.4	19.3	15.4
3 公債費	1,449,663	11.8	46,264	3.3	1.5	3.1	1.5	11.1	11.8	10.6

投資的経費

投資的経費は、前年度と比べて5,084万6千円、5.6%の増となっています。これは、普通建設事業の単独事業で、小学校プール改修事業、市民武道館耐震補強・改修事業などが終了した一方で、ふるさと創造プロジェクト事業や温泉情緒あふれる華やぎのまちづくり事業に着手することとなったことによるものです。

(単位:千円、%)

	平成25年度		対前年度比		過去の伸び率			歳出に占める割合		
	予算額	割合	増減額	伸び率	H24	H23	H22	H24	H23	H22
投資的経費	961,284	7.8	50,846	5.6	33.1	72.7	19.8	7.2	5.6	18.0
1 普通建設事業費	959,984	7.8	50,846	5.6	33.2	72.7	19.8	7.2	5.6	18.0
うち補助事業費	195,001	1.6	16,470	9.2	9.1	90.2	44.5	1.4	1.3	12.0
うち単独事業費	680,490	5.5	32,863	5.1	54.1	38.1	18.2	5.1	3.5	4.9
うち県営事業負担金	84,493	0.7	1,513	1.8	16.0	37.6	51.1	0.7	0.8	1.1
2 災害復旧事業	1,300	0.0	0	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0

その他の経費

その他の経費は、前年度と比べて5億8,273万5千円、9.9%の大幅な減となっています。これは、補助費等で、あわら消防署庁舎建設事業に係る嶺北消防組合への負担金の減等により6億4,203万1千円、21.7%の大幅な減となったことによるものです。

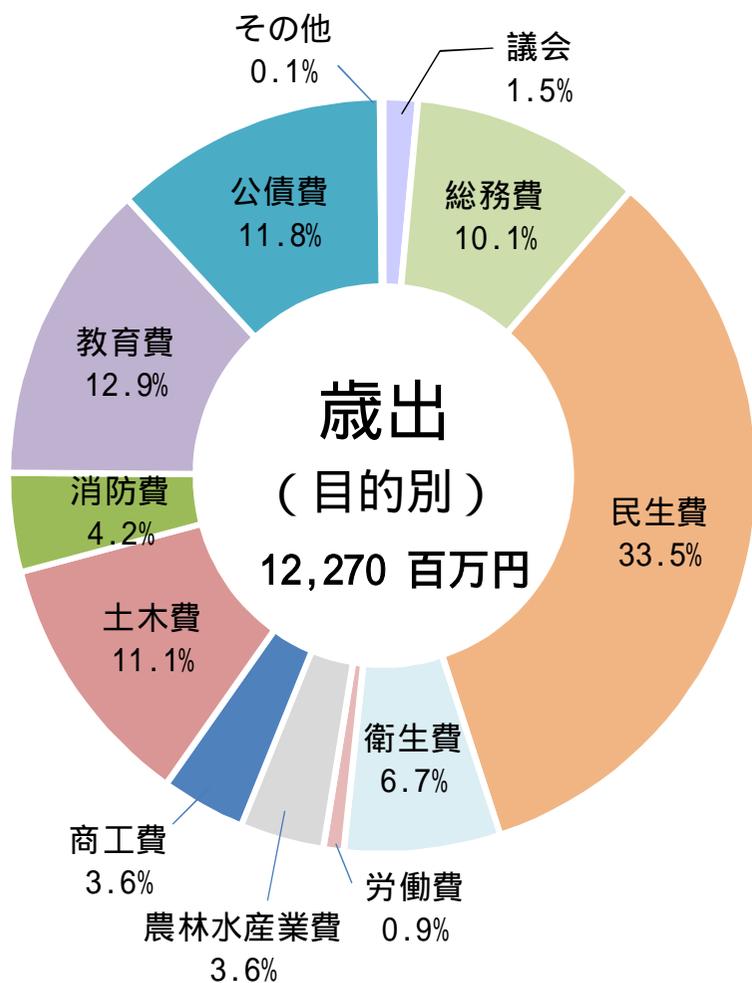
物件費においては、新設する給食センターに伴う備品購入等により1億5,874万円、9.6%の増となっています。

(単位:千円、%)

	平成25年度		対前年度比		過去の伸び率			歳出に占める割合		
	予算額	割合	増減額	伸び率	H24	H23	H22	H24	H23	H22
その他の経費	5,324,959	43.4	582,735	9.9	7.9	1.3	6.4	46.7	45.2	40.1
1 物件費	1,804,405	14.7	158,740	9.6	1.3	0.9	12.9	13.0	13.8	11.9
2 維持補修費	41,088	0.3	5,072	11.0	32.9	12.7	1.5	0.4	0.3	0.3
3 補助費等	2,312,534	18.9	642,031	21.7	13.8	5.9	6.9	23.4	21.3	20.0
4 積立金	5,464	0.0	133	2.4	25.4	16.9	8.2	0.0	0.1	0.1
5 投資及び積立金	0	0.0	3,000	皆減	皆増	-	-	0.0	0.0	0.0
6 貸付金	173,700	1.4	0	-	18.7	-	15.4	1.4	1.8	1.5
7 繰出金	977,768	8.0	91,239	8.5	13.1	9.4	0.9	8.4	7.8	6.2
8 予備費	10,000	0.1	0	-	-	-	-	0.1	0.1	0.1

(3) 歳出の目的別区分の状況

< 一般会計歳出（目的別）予算構成比 >



< 一般会計歳出（目的別）予算内訳 >

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		対前年度比	
	予 算 額 (A)	構 成 比	予 算 額 (B)	構 成 比	増 減 額 (C) = (A) - (B)	増 減 率 (C) / (B * 100)
1. 議 会 費	182,819	1.5 %	188,514	1.5 %	5,695	3.0%
2. 総 務 費	1,222,104	10.1 %	1,074,100	8.5 %	148,004	13.8%
3. 民 生 費	4,110,014	33.5 %	4,109,254	32.5 %	760	0.0%
4. 衛 生 費	826,354	6.7 %	802,469	6.3 %	23,885	3.0%
5. 労 働 費	107,581	0.9 %	126,433	1.0 %	18,852	14.9%
6. 農 林 水 産 業 費	445,378	3.6 %	577,697	4.6 %	132,319	22.9%
7. 商 工 費	445,738	3.6 %	359,916	2.8 %	85,822	23.8%
8. 土 木 費	1,357,571	11.1 %	1,441,931	11.4 %	84,360	5.9%
9. 消 防 費	518,305	4.2 %	1,110,754	8.8 %	592,449	53.3%
10. 教 育 費	1,587,708	12.9 %	1,448,635	11.4 %	139,073	9.6%
11. 災 害 復 旧 費	1,300	0.0 %	1,300	0.0 %	0	0.0%
12. 公 債 費	1,449,663	11.8 %	1,403,399	11.1 %	46,264	3.3%
13. 諸 支 出 金	5,465	0.0 %	5,598	0.0 %	133	2.4%
14. 予 備 費	10,000	0.1 %	10,000	0.1 %	0	0.0%
歳 出 合 計	12,270,000	100.0 %	12,660,000	100.0 %	390,000	3.1%

5 重点事業

(1) 地域防災基盤の整備・強化

地域防災計画の見直しや防災施設・整備の拡充など、市の防災力の強化を図るとともに、地域住民による自主防災組織の設立を促進、充実させるなどの地域防災力を高め、市民と市が一体となった総合的な防災・消防体制を確立し、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

防災基盤の整備・強化

①・大雨や集中豪雨対策としての道路整備

【15,000 千円】

【(H24.3 月補正 (経済対策) 14,000 千円】

・迅速に災害情報を伝達するための防災行政無線を整備

【6,300 千円】

【HEECE】①・災害情報を迅速かつ確実に提供するための災害情報テレホンサービスを設置

【4,500 千円】

地域に密着した防災活動の推進

・拠点避難施設に備える防災資機材等の充実

【2,100 千円】

【HEECE】・自主防災組織の設立促進や支援を実施

【1,200 千円】

公共施設の耐震化の推進

①・拠点避難施設である芦原小学校体育館の天井落下対策を実施

【46,300 千円】

①・橋梁の耐震化を計画的に推進

【23,600 千円】

①・あわら湯のまち公民館の耐震補強・改修工事を実施するための実施設計を行う。

【2,800 千円】



5 重点事業

(2) 北陸新幹線開業に向けた周辺整備

北陸新幹線の金沢開業に向けて、観光地としてのまちなみの魅力を高める活動を展開するとともに、JR 芦原温泉駅周辺等の整備を行い、活力あるまちづくりに取り組めます。

- 【HEECE】^新・北国街道の宿場町として栄えた金津地区で、金津祭りの際に住民が日用品で作る「本陣飾り物」の展示やあわら市の特産品を活かした賑わい市（スイーツマルシェ）の開催などにより、JR 芦原温泉駅を利用する観光客等が散策を楽しむことができるまちづくりを推進する。

【61,000 千円】



- ^新・芦原温泉街の修景整備をはじめとするまちなみ整備を行うことにより、福井県随一の温泉宿泊拠点にふさわしい温泉情緒と華やぎにあふれる魅力的な観光地づくりを進める。

【49,000 千円】

【(H24.3月補正(経済対策)180,000千円)】



- ・北潟湖周辺の観光地としての潜在的価値を高め、新たな観光地としてのバリューアップを図る。

【(H24.3月補正(経済対策)130,000千円)】

- ・JR 芦原温泉駅を中心とした周辺施設・道路などの交通結節機能の強化を行う。

【45,203 千円】

- ^新・JR 芦原温泉駅にエレベーターを設置するための設計を行う。

【6,602 千円】

- ・北陸新幹線を利用した観光客等の二次交通の利便性向上を図るため、あわら温泉周辺の巡回バス実証検証を行う。

【3,700 千円】



5 重点事業

(3) 就学前教育と保育サービスの充実

幼保一体化の取り組みとしての金津保育所の整備を行い乳児から就学前までの一貫した幼児教育を推進するとともに、乳幼児の教育施設として重要な役割を担っている私立保育所や指定管理者が運営する保育所と幼稚園に必要な支援を行い、子育て支援の充実に取り組みます。

- ⑨・ 幼保一体化の取り組みとして金津保育所の改修設計に着手 【 7,350 千円】
- ⑨・ 細呂木保育所の改修設計業務及び金津東保育所の改修工事の実施 【 5,400 千円】



5 重点事業

(4) 優れた環境における教育の実践

市の将来を担う子どもたちが、安全な環境で安心して学校教育を受けるために、学校施設や教育環境の充実に取り組みます。

小中学校施設の充実

- ⑨・ 芦原小学校体育館の天井落下対策を実施（再掲）【46,300 千円】

給食センターの整備

- ・ 次代を担う子どもたちに、安全・安心な給食を提供する給食センターの整備 【 199,287 千円】
- 【 H24.3 月補正（経済対策） 1,072,160 千円】

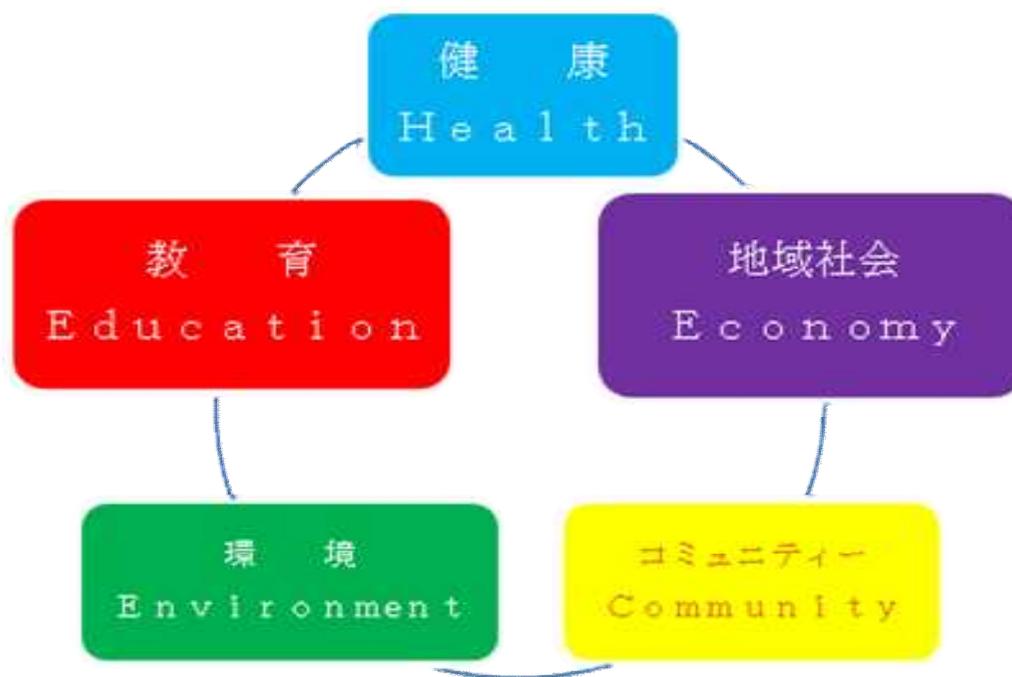


6 H E E C E 構想事業

市では、重点政策である「若い世代が住み、生み、育てたくなるまち」を実現するため、平成 22 年度から H E E C E 構想事業を展開しています。平成 25 年度当初予算では、H E E C E 構想の取組みとして、健康、教育、環境、コミュニティ、経済産業の各分野において、約 1 億 7,473 万 6 千円を計上しました。

H E E C E とは、「健康」の H e a l t h、「教育」の E d u c a t i o n、「環境」の E n v i r o n m e n t、「地域社会」の C o m m u n i t y、「経済産業」の E c o n o m y からそれぞれの頭文字をとったあわら市オリジナルのことばです。

まちの活力は、そこに集い、暮らす人々の活気に比例する。こうした活気と活力を増進させるため、H E E C E 構想を前面に掲げながら、「健康」「教育」「環境」の各視点からこれを深化させるとともに、施策の基盤となる「地域社会」と「経済産業」の強化を図っていきます。



健康 Health

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
1	子どもたちに食べさせたいお弁当レシピコンテスト	・あわら市産の食材を使用した簡単でおいしい手作りお弁当レシピのコンテストを開催 ・審査の対象は、保育所部門・小学生部門・中学生部門 一次審査(書類審査) レシピ、写真により審査で、入賞作品5点を選定 二次審査(最終審査) 書類審査を通過した5点について、試食等を実施	152千円	健康長寿課 政策課 農林水産課 子育て支援課 教育総務課 文化学習課
2	子どものための「簡単クッキング教室」	・新給食センター内の食育研修センターを活用して、子育て中の母親等を対象とする簡単クッキング・おやつ作り教室を開催 ・就学前の子どもとその保護者を対象として、給食センター見学会及び給食の試食会を実施	28千円	子育て支援課
3	あわらの健康「食べ・歩き」おばあちゃんの味の日	・広報紙などで毎月25日のおばあちゃんの味の日をPR ・各保・幼・小・中学校で給食メニューに採用 ・子育て支援センターにおける試食会の開催 ・健康づくりモデル地区などで行う料理教室のメニューに採用	72千円	健康長寿課 政策課 子育て支援課 農林水産課 教育総務課 文化学習課
4	あわらの健康「食べ・歩き」チャレンジウォーク「日本列島縦断にチャレンジ」	・2人1チームで登録者を募集し、1年間かけて日本列島縦断のウォーキングに挑戦 ・登録できるのは100チーム200人で、登録したチームには歩数計を貸与 ・1年後、達成したチームには、貸し出した万歩計を交付するほか、記念品として市の特産品を贈呈	340千円	健康長寿課
5	健康づくりサポーターによる健康づくり運動	・健康な市民を募集し地域における健康づくりのリーダーとして活動する健康づくりサポーターとして養成 ・健康づくりモデル地区の指定 ・過去にモデル地区に指定した27区を健康づくり推進地区に指定し、健康づくりサポーターを中心とした健康づくり事業の継続実践を支援	1,480千円	健康長寿課
6	子ども医療費助成	・子どもに係る医療費助成の対象年齢を中学生まで拡充 ・助成内容 通院 1診療当たり月額500円を超えた額を助成 入院 日額500円×8日(上限)	67,400千円	子育て支援課
7	北潟湖ウォーキングフェスティバル	・会場:北潟湖畔公園 ・3コース(5km・12km・15km) 運如の道吉崎街道ウォーキング 日本海と北潟湖展望ウォーキング レイクサイド花菖蒲ウォーキング	300千円	観光商工課
8	巡回型“チャレンジ・ザ・ニュースポーツ”	・体育協会の支部ごとにスポーツ推進員が軽スポーツ教室を実施 ・ニュースポーツの普及と運動や健康増進を啓発	200千円	スポーツ課

NEECE補助
スタンダード型

NEECE補助
スタンダード型

NEECE補助
スタンダード型

NEECE補助
スタンダード型



教育 Education

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
9	たくましい保育	・登園時のかけっこ、マラソン、雑巾がけ ・運動教室…マット、跳び箱、縄跳び ・ワーク教室…読み、書き、数 ・読書時間 ・音楽教室…歌、楽器等	660千円	子育て支援課
10	第3子以降の保育料無料化	・県のすくすく保育支援事業を拡大し、世帯の第3子以降の保育料(3歳児以降)を無料化	20,147千円 1,188千円	子育て支援課 教育総務課
11	おばあちゃんの保育応援	・公立の保育所・幼稚園において、高齢者が保育業務に補助的に関わる。 朝7:30～8:30の当園時の保育補助 夕方17:00～19:00のお迎え時の保育補助 月1回の職員会議(13:00～15:00)における保育補助	1,154千円	子育て支援課
12	放課後子どもプラン	・保護者が昼間いない児童に空き教室等を利用して遊びや生活の場を提供 ・地域住民等の参画を得て、全児童を対象に、勉強、スポーツ、文化活動などの交流活動を実施	36,209千円	文化学習課
13	わくわくアートスクール	・金津創作の森において、小学校4年・5年生を対象に陶芸体験を、中学1年生を対象にガラス体験をそれぞれ実施 ・その他、鑑賞プログラムとして野外作品鑑賞やアートコアで開催される企画展鑑賞を実施	504千円	教育総務課



環境 Environment

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
14	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">HEECE構想 スタンプラリー対象</div> エコと自然のポータルプロジェクト スタンプラリー対象 ・エコファミリープラン ・グリーンカーテン	入づくり、組織づくりプロジェクト ・エコ市民会議事業の推進 ・環境展、環境学習講座等の開催 ・HPやCATV、市広報を活用した環境情報の発信 生活環境プロジェクト ・エコファミリープラン、エコオフィスプランの普及 ・グリーンカーテン事業の推進 ・ごみの減量化と分別収集の促進 ・一般家庭への太陽光発電導入の推進 地域の自然(お宝)保全・創出プロジェクト ・里山や北潟湖などの地域環境を保全するため各種団体の育成と連携 廃プラスチックの分別収集の推進	23,545千円	市民生活課
15	北潟湖水質浄化プロジェクト	・地域住民や漁業協同組合、市、県等による協議会組織を立ち上げ、北潟湖の水質浄化計画のプランニングと実践活動を展開	373千円	市民生活課
16	あわらの今・昔 懐かしの写真コレクション	・あわらの市の過去の風景や暮らしの様子がわかる写真を募集 ・一般公募と併せて、過去の写真を保有している人から借用してアーカイブ化 ・撮影期間の制限は設けず、数年前でも風景や景観に変化があれば可 ・自然地形や町並み、都市施設のほか、祭りや冠婚葬祭、食生活など生活風習の変化がわかる写真も推奨 ・記録・保存した写真を一般公開などすることで、あわらの市の歴史や生活文化を共有するとともに、市民の財産・宝として次世代へ継承	321千円	建設課



コミュニティ Community

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
17	市民活動サポート助成金	・市内の団体が行うまちづくり事業の提案に基づき、20万円を限度に助成金を交付 ・書類及び公開のプレゼンテーションによる審査で選定 ・財源は、ふるさとあわらサポート基金に寄せられた寄附金のうち、その使途が市長に委任されているものを充当	600千円	政策課
18	広報キッズ	・広報あわらに、平易な表現でルビを振ったキッズページを新設し、市政に関する話題、情報等を分かりやすく提供		政策課
19	HEECE構想スタンプラリー	・HEECE構想事業のうち参加者募集型の7つ事業においてスタンプラリーを実施し、全部集めた市民にはもれなく、3以上のスタンプを集めた市民に記念品を贈呈	35千円	政策課
20	あわらSPAコン	・5月から6月の土曜日に、あわら市で街コンを開催(1日) ・市、観光協会、商工会等であわコン実行委員会を立ち上げ ・対象者は20歳以上の独身男女各150人	1,000千円	観光商工課
21	メルマガDE情報発信	・メールマガジン配信システムを利用し、各課からの情報を、情報提供を希望する市民に携帯電話のメールで迅速に伝える。 平成24年度に配信しているコンテンツ ・災害・緊急情報 ・子どもの安心・安全 ・若者就活支援 ・観光・イベント ・子育て	882千円	政策課
22	あわら市役所Facebook	・庁内の運営グループにより、毎日市のページに新しい情報の提供を行う。		政策課
23	災害情報テレフォンサービス	・防災無線の放送が聞き取りにくい場合等に、電話での照会に対し、自動応答で直前の放送内容を案内する防災テレフォンサービスを実施	5,133千円	総務課
24	地域ぐるみの防災組織づくり	・自治会単位での自主防災組織の設立を促進 ・設立した組織に対し各種支援策を実施	1,200千円	総務課
25	郷土・伝承教室	・地区に伝承されている言い伝えや昔話、遊び、料理、風習など地元人を講師に教室を開催 ・放課後子どもクラブや放課後子ども教室、小学校等を中心に開催	170千円	文化学習課
26	ふるさと再発見の集い	・地域の言い伝えや伝統、歴史、風習などに関わる事業内容を実施 ・地区内での多世代の交流型事業を実施	293千円	文化学習課



経済産業 *Economy*

HEECE 特別
スタンプラリー対象

事業名	事業内容	事業費	担当課名
27 あわらスイーツマルシェ	・秋の行楽期の土曜日及び日曜日の2日間にわたり、にぎわい交流広場や隣接駐車場を利用してスイーツマルシェを開催するとともに、周辺地域や金津本陣 IKOSSAなどで関連イベントを開催する。	4,600千円	観光商工課
28 あわらスマイルサポート	・JR 芦原温泉駅にポーター2名を配置 ・利用客の荷物運搬支援、高齢者及び身障者の介助、観光やイベント等の各種案内、ごみ拾いを実施	5,950千円	観光商工課
29 大切にしたい会社をサポート	・社会貢献している企業に対し助成金を支給 障害者、高齢者の通勤費助成(デマンドタクシー料金 200円/回) 障害者雇用促進助成 市内の障害者を雇用した市内事業者に対し助成金を支給。対象の労働者1人につき50,000円	300千円	観光商工課
30 地元での就職支援	・ホームページや広報あわら、メールマガジン、市Facebookページで、市内企業の採用情報や市内で働く人、就活イベント情報、各種支援施設等を紹介		観光商工課
31 あわら市マイスター	・おもてなしハンドブックの作成・配布とおもてなし検定を実施し、あわら市マイスターを育成 ・25年度までに合格者300人以上を目指し、合格者のなかから、観光ボランティアガイドやまち歩きガイドを育成 ・先進地視察の実施	500千円	観光商工課



7 まちづくりの目標（7つのゆう）に基づく主要事業

市の基本理念である『ゆうゆうと 人が輝く いやしと創作のまち』のもと、まちづくりの目標（7つのゆう）に基づく主要事業を実施しています。

優 地球と生き物がともに生きる 優しさあふれるまち（環境保全）

塵芥処理広域行政経費		2億 7,843万円	市民生活課
	福井坂井地区広域市町村圏事務組合の清掃センター及び余熱館の運営管理などに対する負担金です。		
財源内訳	国	1億 6,249万円	主な経費 清掃センターの運営管理に対する負担金 塵芥処理施設建設に対する負担金 最終処分場の管理に対する負担金 余熱館の運営に対する負担金
	県	9,021万円	
	市	1,721万円	
	市	2億 7,843万円	
	他	852万円	

ごみ処理事業		1億 5,904万円	市民生活課
	一般廃棄物と資源ごみの分別収集や不法投棄物の回収に係る経費です。平成24年10月より廃プラスチック容器包装の分別収集も開始しました。		
財源内訳	国	7,061万円	主な経費 一般廃棄物収集委託料 資源ごみ収集委託料 資源回収奨励事業補助金 金属製粗大ごみ収集委託料 廃プラスチック処分委託料
	県	3,845万円	
	市	830万円	
	市	8,592万円	
	他	7,312万円	

環境衛生広域行政経費		5,899万円	市民生活課
	あわら市と坂井市で坂井地区広域連合を構成し、このうち浄化槽汚泥やし尿などの汚泥処理施設等の運営管理に対する経費（環境衛生費分）、三国町池上にある「代官山斎苑」及び「代官山墓地」の運営に対する経費（葬祭費分）を負担するものです。		
財源内訳	国	3,967万円	主な経費 坂井地区広域連合負担金（環境衛生費分） 坂井地区広域連合負担金（葬祭費分）
	県	1,932万円	
	市	5,899万円	
	市		
	他		

公害対策経費		505万円	市民生活課
	公害対策のために、臭気、河川水質等の各種測定を行います。		
財源内訳	国	259万円	主な経費 公害測定調査委託料 ダイオキシン類測定委託料 カラス捕獲檻設置工事費 カラス捕獲委託料 カラス処分委託料
	県	105万円	
	市	80万円	
	市	505万円	
	他	31万円	

循環型社会推進事業		388万円	市民生活課
	生産 消費 廃棄（処理） 再利用 生産といった、資源が循環して活用される循環型社会の推進を目指し、太陽光発電導入やあわら市エコ市民会議などに対して補助金の交付を行います。		
財源内訳	国	318万円	主な経費 太陽光発電導入促進事業補助金 エコ会議補助金 環境福井推進協議会負担金
	県	60万円	
	市	10万円	
	市	388万円	
	他		

悠 生涯を通して健やかに生きる 悠々元気のまち（保健・福祉・社会保障）

私立保育所・私立幼稚園運営事業		7億 239万円	子育て支援課
	市内9つの私立保育所・幼稚園（伊井、金津東、細呂木、妙安寺、白藤、善久寺、戸原、本荘、北潟）の運営にかかる経費です。措置委託料は、国で定められた単価を基に算出されます。また、延長保育や一時保育、障害児保育などの様々な保育の実施に対して補助金を交付します。		
財源内訳	国	7,631万円	主な経費 私立保育所措置委託料 私立幼稚園措置委託料 保育対策等促進事業費補助金 送迎バス運行事業補助金 金津東保育所改修工事
	県	5,447万円	
	市	4億 2,606万円	
	市	4億 2,606万円	
	他	1億 4,555万円	

【新規】児童手当支給事業		4億 5,587万円	子育て支援課
	次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、児童を養育する者に手当を支給する事業です。対象：0歳から中学3年生の児童 手当額：0歳から3歳未満は15,000円、3歳から中学3年生は10,000円（第3子以降は3歳から小学6年生まで15,000円）ただし所得制限を超える場合は15,000円/月となります。		
財源内訳	国	3億 1,630万円	主な経費 児童手当支給費 郵便料 印刷費（封筒）
	県	6,955万円	
	市	7,002万円	
	市	4億 5,540万円	
	他	43万円	

障害者自立支援給付事業		4億 5,193万円	福祉課
	障害のある方が、地域で自立した生活が送れるように、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付（ホームヘルプや短期入所、施設入所支援など）、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付（自立支援就労移行支援など）、補装具の給付などの助成があります。		
財源内訳	国	2億 2,561万円	主な経費 介護給付費 訓練等給付費 補装具給付費 自立支援医療給付費 共同処理支払事務手数料（国保連合会）
	県	1億 1,281万円	
	市	1億 1,351万円	
	市	4億 5,193万円	
	他	66万円	

坂井地区広域連合負担金（共通費・介護保険費）		4億 866万円	健康長寿課
	あわら市と坂井市で坂井地区広域連合を構成し、このうち介護が必要な方へのサービス・サポートなど介護保険事業分の負担金です。		
財源内訳	国	4億 866万円	主な経費 坂井地区広域連合負担金（共通費・介護保険費）
	県		
	市		
	市	4億 866万円	
	他		

後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金		3億 4,440万円	健康長寿課
	後期高齢者医療広域連合療養給付費とは、あわら市後期高齢者被保険者（75歳以上の方々と65～74歳で障害のある方）の医療費から病院の窓口で支払う個人負担分を差し引いた額です。この療養給付費は、現役世代からの支援と国や県、市が負担しています。		
財源内訳	国	3億 4,440万円	主な経費 後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金
	県		
	市		
	市	3億 4,440万円	
	他		

湧 多世代の学び合いで 生きる力が湧きでるまち (ひとづくり、文化)

【新規】給食センター整備事業		1億 9,929万円	教育総務課 学校給食センター
	新しい学校給食センターの整備に係る経費です。新センターでは、安全性向上を目指して【ドライシステム】、【オール電化】、【適切な空調管理】、【食物アレルギー対応専用調理室】などさまざまな取り組みが実施されます。市内全小中学校の給食が作られます。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	各小中学校給食搬入口改修工事
		市債	学校給食用備品
		市	家具類
	他	食育事業用備品	
		電化製品	
		120万円	
		100万円	

給食センター運営経費		1億 5,427万円	教育総務課 学校給食センター
	給食センターにおいて、市内の小中学校に給食を提供するための経費です。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	給食用原材料
		市債	賃金
		市	光熱水費
	他	事業用消耗品	
		下水道使用料	
		1億 103万円	
		2,417万円	
		1,478万円	
		400万円	
		270万円	

小学校一般経費		1億 289万円	教育総務課
	小学校の運営に係る経費です。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	臨時職員賃金(講師・ALT等)
		市債	光熱水費
		市	用務員委託料
	他	燃料費	
		学校嘱託医報酬	
		1億 289万円	
		4,405万円	
		1,786万円	
		866万円	
		619万円	
		546万円	

創作の森事業		8,943万円	文化学習課
	創作の森の管理運営にかかる経費です。創作の森は、四季折々に表情を変化させる自然の中で、創作活動を行う場所として整備されています。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	創作の森管理委託料
		市債	(財)金津創作の森財団運営補助金
		市	建物災害保険料
	他	5万円	
		7,938万円	
		1,000万円	
		8,791万円	
		152万円	

公民館施設管理経費		7,666万円	文化学習課
	各公民館施設の維持管理に係る経費です。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	臨時職員賃金
		市債	地区公民館長報酬
		市	公民館清掃管理委託料
	他	光熱水費	
		土地借上料	
		1,982万円	
		1,440万円	
		790万円	
		697万円	
		520万円	

結 生活・産業基盤のきずなを 結び深めるまち (生活基盤、情報、防災)

公共下水道事業会計負担金・補助金		7億 1,139万円	上下水道課
	雨水処理などにかかる経費を一般会計でも負担するための負担金・補助金です。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	公共下水道事業会計負担金
		市債	公共下水道事業会計補助金
		市	3億 7,301万円
	他	4億 8,639万円	
		3億 3,838万円	

嶺北消防組合負担金		4億 8,285万円	総務課
	嶺北消防組合の運営に係る市負担金です。今年度より新消防庁舎で業務が行われます。 【新消防庁舎の概要】 住所 あわら市花乃杜五丁目2番3号 敷地面積 6,289 m ²		
	財源内訳	国	主な経費
		県	共通の経費
		市債	特別の経費
		市	4億 8,285万円
	他	4億 1,214万円	
		7,071万円	

水道事業会計負担金・補助金		1億 4,790万円	上下水道課
	安全・安心な水を供給するため、水道事業収益の収支において不足する収入分を一般会計で補てんする補助金等です。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	水道事業会計補助金
		市債	簡易水道建設改良負担金
		市	芦原温泉財産区水道児童手当
	他	1億 4,790万円	
		1億 3,750万円	
		1,028万円	
		12万円	

公営住宅長寿命化事業		1億 9万円	建設課
	公営住宅の予防保全的な維持管理や耐久性向上に資する改善の計画的な実施により長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減につなげます。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	馬場第二団地第1棟内部改修工事
		市債	福越鉄筋、北金津団地自転車小屋改修工事
		市	災害団地、福越団地、国影団地解体工事
	他	249万円	
		8,000万円	
		300万円	
		4,620万円	
		143万円	
		300万円	

道路改良工事		8,160万円	建設課
	市道の拡幅改良・側溝整備・舗装工事を行い交通環境の改善を図るための経費です。		
	財源内訳	国	主な経費
		県	市道改良工事一般分
		市債	道路冠水対策工事(道路側溝改修)
		市	市道220号線道路拡幅工事
	他	740万円	
		5,000万円	
		1,500万円	
		7,420万円	
		1,320万円	

裕 にぎわいや活力の連携で 裕福を生み出すまち (産業)

商工振興経費		1億 756万円	観光商工課
 市内中小企業の経営の安定・振興発展を図るための事業に係る経費です。			
財源内訳	国		主 市中小企業振興資金預託金 1億円
	県		主 中小企業振興資金利子補給金 354万円
	市債		主 金津祭本陣コンクール賞金等 141万円
	市	622万円	主 工場用地借上料 134万円
	他	1億 134万円	主 マル経制度利子補給金 125万円

土地改良等整備事業		9,134万円	農林水産課
 土地改良等整備事業に対して支援等を行うことにより、基盤整備を促進し、農業振興を図るための経費です。			
財源内訳	国		主 農道保全対策事業負担金 3,485万円
	県		主 県営かんがい排水事業負担金 2,048万円
	市債	6,240万円	主 経営体育成基盤整備事業負担金 1,045万円
	市	2,880万円	主 坂井北部土地改良区事務所運営補助金 687万円
	他	14万円	主 土地改良事業償還金補助金 612万円

労働諸費経費		7,647万円	観光商工課
 労働者の雇用安定と福祉向上を図るため、借入金金の補給や就職困難者の通勤補助等を行います。			
財源内訳	国		主 市民生活安定資金預託金 6,500万円
	県		主 県労働者信用基金協会預託金 770万円
	市債		主 勤労者住宅資金利子補給金 347万円
	市	377万円	主 就職困難者等雇用補助金 30万円
	他	7,270万円	

農地・水保全管理支払交付金事業		4,622万円	農林水産課
 農地・水保全管理支払交付金事業は、共同活動分と向上活動分に分かれています。共同活動負担金は、地区で行う農地にかかる草刈りや泥上げなどに対し農地面積に応じて支援します。また、向上活動負担金は、水路、路肩、溜池の補修や農道補修など農業用施設を改良し、長寿命化を図る活動に対し農地面積に応じて支援します。			
財源内訳	国		主 向上活動負担金 2,418万円
	県	20万円	主 共同活動負担金 2,184万円
	市債		主 事業用消耗品 15万円
	市	4,602万円	主 郵便料 5万円
	他		

商工会経費		1,850万円	観光商工課
 事業者を対象としたさまざまな支援事業を通して、地域社会に貢献する商工会の活動に補助し、事業者の経営の安定化、地域商工業の活性化推進を図ります。			
財源内訳	国		主 商工会運営事業補助金 1,600万円
	県		主 商工フェスティバル事業補助金 250万円
	市債		
	市	1,850万円	
	他		

遊 リラックスと創造がリンクする 遊び心いっぱいのまち (交流)

観光推進事業		5,060万円	観光商工課
 観光施策の推進及び魅力発信に関する様々な事業を行います。			
財源内訳	国		主 観光事業補助金 1,785万円
	県	434万円	主 学生合宿誘致事業補助金 1,300万円
	市債		主 魅力発信事業委託料 635万円
	市	4,327万円	主 伝統行事保存事業補助金 432万円
	他	299万円	主 観光地周遊バス実証化事業負担金 370万円

【新規】温泉情緒あふれる華やぎのまちづくり事業		4,900万円	政策課
 平成27年3月の北陸新幹線金沢駅開業を前に、芦原温泉街の修景整備をはじめとするまちなみ整備を行うことにより、福井県随一の温泉宿泊拠点にふさわしい温泉情緒と華やぎにあふれる魅力的な観光地づくりを進めます。			
財源内訳	国	1,900万円	主 実施設計委託料 4,800万円
	県	1,860万円	主 まちづくり推進会議運営委託料 100万円
	市債		
	市	1,140万円	
	他		

セントピアあわら管理経費		4,033万円	観光商工課
 温泉文化施設であるセントピアあわらの運営・管理事業です。			
財源内訳	国		主 セントピアあわら管理委託料 3,920万円
	県		主 土地借上料 108万円
	市債		主 建物災害共済保険料 5万円
	市		
	他	4,033万円	

国際交流派遣事業		795万円	教育総務課
 中学校の生徒が「金津中学校国際交流派遣団」「あわら市日中友好親善少年使節団」の団員としてアメリカ・中国を訪問します。			
財源内訳	国		主 国際交流派遣事業委託料 788万円
	県		主 事業用消耗品 7万円
	市債		
	市	366万円	
	他	429万円	

観光まちなみ魅力アップ事業		360万円	観光商工課
 フラワータワーやハンギングバスケットの設置・管理等により駅周辺の賑わいを創出し、観光客がまちなか等を周遊する仕組みを構築します。			
財源内訳	国		主 更新用花苗等 149万円
	県	180万円	主 プランター他 98万円
	市債		主 花のまちづくり講師謝礼 40万円
	市	180万円	主 講座・コンテスト等 30万円
	他		主 視察バス借上料 20万円

融 多様な主体が融け合う ともに育むまち (まちづくり、行財政)

福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金(電算共同利用分)		1億 1,378万円	政策課
	住民情報や税、福祉関係などの業務では、坂井市や永平寺町と電算システムを共同利用しています。そのシステムを利用するためのあわら市の負担金です。		
	財源内訳	国 県 市債 市 他	主な経費 福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金(電算共同利用分) 1億 1,378万円

区長会経費		3,017万円	総務課
	行政連絡員報酬、各地区区長会連絡協議会経費など自治振興に係る経費です。		
	財源内訳	国 県 市債 市 他	主な経費 行例連絡員報酬 1,844万円 集会施設整備事業補助金 829万円 地区区長会活動事業補助金 262万円 区長会賄 70万円 掲示板等設置事業補助金 10万円

【新規】埋蔵文化財センター解体工事		2,500万円	監理課
	金津本陣 IKOSSAへ移転することに伴い、老朽化した旧埋蔵文化財センターの解体を行います。		
	財源内訳	国 県 市債 市 他	主な経費 埋蔵文化財センター解体工事 2,500万円

行政チャンネル番組制作委託料		1,730万円	政策課
	市の行政チャンネルの番組制作(収録・編集)に係る経費です。		
	財源内訳	国 県 市債 市 他	主な経費 行政チャンネル番組制作委託料 1,730万円

【新規】市政施行10周年記念事業		300万円	政策課
	あわら市は平成26年3月1日に市政施行10周年を迎えます。これを記念しシンポジウムを開催するほか、関連事業として、25年10月頃にNHKラジオの公開番組収録を招致します。		
	財源内訳	国 県 市債 市 他	主な経費 市制施行10周年記念式典事業費 270万円 NHKラジオ「真打ち競演」開催経費 30万円

第2 平成24年度下半期の財政状況

1 予算の収入・支出状況

(1) 歳入歳出予算の補正状況

平成24年度下半期においては、国の緊急経済対策に対応した経費や除雪に係る経費を予算措置するとともに、国庫補助事業等の確定に伴う補正及び平成24年度中に措置しなければならない経費についての補正を行いました。

会計区分	予 算 現 額												
	当初予算額	繰越予算額	5月補正予算額	6月補正予算額	8月補正予算額	9月補正予算額	9月補正(追加)予算額	11月専決予算額	12月補正予算額	1月専決予算額	3月補正予算額	3月専決予算額	予算現額
一般会計	12,660,000	392,566	812,552	53,737	14,789	150,232	360,259	14,300	6,863	14,100	1,586,322	24,994	16,090,714
特別会計	国民健康保険計	3,181,300					92,529		565		26,913		3,300,177
	後期高齢者医療特別会計	286,500									18,224		304,724
	産業団地整備事業特別会計	5,155			285,577								290,732
	農業者労働災害共済特別会計	5,090											5,090
	小計	3,478,045			285,577		92,529		565		45,137		3,900,723
企業会計	水事業水道計	1,076,799							2,976		11,366		1,062,457
	工業用水道計	10,592							94				10,686
	公共下水道計	2,432,035	5,076						552		96,367		2,340,192
	農業集落排水事業会計	79,384							349		1,900		77,833
	小計	3,598,810	5,076						3,085		109,633		3,491,168
合計	19,736,855	397,642	812,552	339,314	14,789	242,761	360,259	14,300	3,213	14,100	1,521,826	24,994	23,482,605

(2) 予算の執行状況 (平成25年 3月31日現在)

一般会計

(単位 : 千円)

歳入費目	予算現額	収入済額	割合
市 税	4,364,915	4,531,382	103.8%
地方譲与税	128,000	126,698	99.0%
利子割交付金	14,000	12,019	85.9%
配当割交付金	7,000	7,723	110.3%
株式等譲渡所得割交付金	1,700	2,189	128.8%
地方消費税交付金	290,000	281,600	97.1%
ゴルフ場利用税交付金	74,000	78,430	106.0%
自動車取得税交付金	38,000	39,922	105.1%
地方特例交付金	12,092	12,092	100.0%
地方交付税	3,076,826	3,174,419	103.2%
交通安全対策特別交付金	4,700	4,393	93.5%
分担金及び負担金	298,802	254,360	85.1%
使用料及び手数料	166,632	151,564	91.0%
国庫支出金	1,518,133	1,161,221	76.5%
県支出金	888,293	311,954	35.1%
財産収入	29,803	28,426	95.4%
寄附金	43,898	44,275	100.9%
繰入金	4,110	4,105	99.9%
繰越金	486,262	486,263	100.0%
諸収入	476,808	336,296	70.5%
市債	4,166,740	343,987	8.3%
歳入合計	16,090,714	11,393,319	70.8%

(単位 : 千円)

歳出費目	予算現額	支出済額	割合
議会費	187,149	184,613	98.6%
総務費	1,002,826	893,413	89.1%
民生費	4,457,938	4,229,892	94.9%
衛生費	747,111	693,334	92.8%
労働費	115,904	110,932	95.7%
農林水産業費	870,149	527,526	60.6%
商工費	676,094	479,419	70.9%
土木費	1,478,306	1,151,204	77.9%
消防費	1,020,793	1,003,031	98.3%
教育費	3,825,268	1,728,632	45.2%
災害復旧費	29,104	13,402	46.0%
公債費	1,377,492	1,272,106	92.3%
諸支出金	295,750	187,862	63.5%
予備費	6,830	0	0.0%
歳出合計	16,090,714	12,475,365	77.5%

歳入費目の国庫支出金、県支出金は、対象となる事業の一部を平成25年度に繰り越したため、収入の割合が低くなっています。

特別会計

(単位 : 千円)

会計区分	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険特別会計	3,300,177	3,083,909	93.4%	3,059,078	92.7%
後期高齢者医療特別会計	304,724	299,260	98.2%	267,787	87.9%
産業団地整備事業特別会計	290,732	70,272	24.2%	288,356	99.2%
農業者労働災害共済特別会計	5,090	4,993	98.1%	2,653	52.1%

企業会計

(単位 : 千円)

会計区分		歳入			歳出		
		予算現額	収入済額	割合	予算現額	支出済額	割合
公共下水道事業会計	収益的収支	1,066,589	1,011,450	94.8%	1,029,454	1,011,715	98.3%
	資本的収支	961,140	878,503	91.4%	1,310,738	1,185,711	90.5%
水道事業会計	収益的収支	796,492	750,926	94.3%	787,628	777,541	98.7%
	資本的収支	52,554	44,039	83.8%	274,829	253,228	92.1%
工業用水道事業会計	収益的収支	11,051	11,055	100.0%	10,686	9,838	92.1%
	資本的収支	-	-	-	-	-	-
農業集落排水事業会計	収益的収支	52,186	50,942	97.6%	50,692	45,240	89.2%
	資本的収支	11,504	11,504	100.0%	27,141	27,139	100.0%

2 市有財産、市債及び一時借入金の状況

(1) 基金の現在高

(単位：千円)

区 分	基金現在高 (平成25年3月31日現在)
一 般 会 計	4,595,625
財政調整基金	2,304,000
減債基金	146,499
自動車購入基金	17,548
土地開発基金	68,736
ふるさと創生基金	163,269
福祉基金	225,798
工業等振興基金	9,668
南部土地区画整理基金	39,228
地域振興基金	1,300,000
ふるさとあわらサポート基金	7,788
金津雲雀ヶ丘寮基金	263,091
学校施設整備基金	50,000
特 別 会 計	117,211
国民健康保険特別会計 国民健康保険基金	80,000
農業者労働災害共済特別会計 農業者労働災害共済基金	37,211
総 合 計	4,712,836

(2) 市債及び一時借入金の現在高

(単位：千円)

会 計	年 度	市 債 現 在 高 (平成25年3月31日現在)
一 般 会 計		14,462,262
うち合併特例債		5,765,622
うち臨時財政対策債		5,177,042
うちその他		3,519,598
企 業 会 計		14,390,025
公会 共 下 水 道 事 業 計		11,870,385
水 道 事 業 計		2,063,441
農 業 集 落 排 水 事 業 計		456,199
総 合 計		28,852,287

(単位：千円)

一 時 借 入 額 (平成25年3月31日現在)
0

一時借入金とは、その時々を経費の支払いにあてるため、銀行などから短期(数日から数ヶ月)で借り入れるお金のことを指します。市には、市税や地方交付税など、様々な収入がありますが、1年を通してみると、多い時もあれば少ない時もあります。また、支払いが多い時には収入も多いかという、必ずしもそうではありません。一時借入金は、このように現金が不足した場合などに、一時的にお金を借り入れて支払を滞りなく行うことにより、福祉や教育などの事業に支障が生じないようにするためのものです。

3 市民負担等の状況

(1) 基金、市債負担の状況

区 分	平成25年3月31日現在高	市民1人当たり	1世帯当たり
基金（貯金）	4,712,836,000円	157,942円	469,453円
市債（借金）	28,852,287,000円	966,932円	2,874,020円

平成25年3月31日現在の人口（29,839人）と世帯数（10,039世帯）で計算しています。

(2) 市税負担の状況

市税の種類	予算現額	構成比	市民1人当たり	1世帯当たり
市民税	1,827,700,000円	41.9%	61,252円	182,060円
固定資産税	2,226,214,000円	51.0%	74,608円	221,757円
軽自動車税	63,000,000円	1.4%	2,111円	6,276円
たばこ税	170,000,000円	3.9%	5,697円	16,934円
入湯税	78,001,000円	1.8%	2,614円	7,770円
合計	4,364,915,000円	100.0%	146,282円	434,796円

平成25年3月31日現在の人口（29,839人）と世帯数（10,039世帯）で計算しています。